

4. 消化器内科 ジュニア・レジデントプログラム

1. 指導責任者：竹村嘉人（消化器内科 副部長）

2. 期間：4 または 8 週間、（内科系必修の一部）
4 または 8 週間、（2 年目選択）

3. 目標

【一般目標 GIO】

消化器疾患に対する基本的臨床能力を身につけ、患者さんを総合的に診療できる能力を養う。

【個別目標 SBOs】

- 1) 消化器疾患患者に対して問診をし、適切に身体所見を取ることが出来る。
- 2) 診断をつけるための検査計画を適切に立てることができる。
- 3) 主な消化疾患疾患の概略を述べる事ができる。
- 4) 消化器病の診断に必要な検査(内視鏡検査、消化管造影検査、腹部エコー検査など)の目的・方法・適応・合併症について説明できる。
- 5) ベッドサイドでの検査・治療手技(腹水穿刺、胃管挿入など)が適切にできる。

4. 方略 LS

LS1 (OJT)

1) 入院患者さんは上級医と受け持ち、入院時の問診。診察から、毎日の回診で患者さんの状態を把握し、検査の計画や治療方針を上級医と一緒に立て、それらをカルテに記載する。また患者さんやご家族への説明の仕方を学ぶ。

2) 内視鏡室では、内視鏡の洗浄や生検の介助をしながら、内視鏡装置の扱い方を学び、内視鏡診断・治療の方法を実際に見学する。また、希望する者には内視鏡の操作も経験してもらう。

3) ベッドサイドや救急外来で胃管挿入などの基本的な処置を実践する。

	月	火	水	木	金	土
午前	上部内視鏡検査	病棟	上部内視鏡検査 EUS・消化管造影	外来診療	病棟	休み
午後	大腸内視鏡検査 ERCP、病棟	消化器内科カンファ レンス	消化器内科・外科 ・放射線科合同カ ンファレンス	大腸内視鏡検査、 ERCP、X線検査	大腸内視鏡検査、 ERCP、X線検査	休み

LS2（カンファレンス・勉強会）

カンファレンス

消化器内科カンファレンス（週1回）

外科・消化器内科・放射線科合同カンファレンス（週1回）

勉強会

京都胃腸勉強会（年4回）

京都G I クラブ（年2回）

5. 評価 EV

指導医によりカンファレンスやカルテ記載、実際の診療において適宜形成的評価する。

研修終了時にはEPOCに記録することにより総括的評価を行う。